

校 報 「神部っ子だよ」

ふるさと“神部”に誇りと自立する心を！

平成 28 年 5 月 18 日
たつの市立神部小学校
発行：校長 寺村 雅守

No3

【『^{みけん}未^{われ}見の我』をみつけよう！】

仲間と共に・・・そして、支える方々に感謝・・・。

< 5 年 自然学校 > ... ^{みけん}未^{われ}見の我 その 1 ...

まだ知らなかった自分&そして、友だち。
「あの子はあるなことができるんだ」という友だちの知らなかった一面を見つける。
まだ発見していない自分を見つける『旅』。
それを「自然学校」と呼ぶ・・・。

兵庫県では、この『自然の中での人とのふれあい』をテーマとした
5年生の4泊5日自然学校を全国に先駆けて実施してから、すでに28年が経ちます。保護者の方々の中には開始当時の5泊6日の貴重な体験をされた方もいらっしゃるのではと思います。中には親として、5日間という長期間の旅で、初の「子離れ親離れ」の場を経験される方もあることでしょう。親にとっても“未見の我”です。自立していく我が子の姿を温かく見守ってやってください。

わくわく感・達成感いっぱい4泊5日に！！

努力の足跡・・・「栄光を讃える」



陸上・・・第33回 県小学生リレー競技大会 5/3 ユニバー記念競技場

女子小学4×100m **準優勝** 59秒13

【児島妃咲・相川千明・杉浦帆香・前田光姫】

ソフトボール ミツバ商事杯 Jr. **準優勝** 神部 SC

Ⅱ **優秀選手賞** 【石坂悠斗】

稲美町協会杯 **第3位**・たつの市民大会 **準優勝**

西播磨春季大会 **優勝**・Ⅱ **優秀選手賞**【河津東真】

青山杯フットリ・カップ **優勝**・Ⅱ **優秀選手賞**【岩崎孝祐】

バレーボール ふれあいカップ **優勝** 神部 JVC A

揖龍小学生夏季大会 **第3位** 神部 JVC

皆さん、たいへんよく頑張りました！！



歴史と文化の伝承・・・

それを支える人々にふれる旅



< 6 年 修学旅行 > ... ^{みけん}未^{われ}見の我 その 2 ...

奈良・京都では、数多くの世界遺産をはじめ、歴史の重みを感じ、そこに息づく古くて新しい文化にふれる旅、そんな修学旅行に・・・。

歴史と文化の伝承を支える人々や“おもてなしの心”で仕事をされる方々を知る旅でもあります。以前、朝早くから銀閣寺の庭園のお世話をされている庭師(管理)の方にお話しをお聞きしたことがあります。要約しますと・・・

「小さなごみを竹くしで取り除くなど、美しく保たなければ」と思い、常に丁寧な仕事をするように心がけています。」

良き体験や旅から学ぶことは、たくさんありますが、仲間とともに過ごした時間の流れこそが、体験をより濃い感動へと導いてくれます。そんないい旅にしましょう。

【 これからの主な行事予定 】(抜粋)

19日～20日・・・6年修学旅行

23日～27日・・・5年自然学校

6月1日(水)・・・衣替期間・貯金日

3日(金)・・・4-1 海の体験・学校評議員会
2年親子ふれあい(町探検)

6日(月)・・・4-2 海の体験

7日(火)・・・児童朝会・プール掃除

10日(金)・・・委員会活動・5年親子ふれあい(田植え)

11日(土)・・・市陸上大会・夢ミティグ

14日(火)・・・授業参観日・引き渡し訓練

17日(金)・・・プール開き

22日(水)・・・移動図書館(3・5年)

24日(金)・・・クラブ活動

30日(木)・・・創立記念日(125周年)

6年生は明日・明後日と奈良・京都に修学旅行に行ってきます。最初の見学先である「法隆寺」では、実際に「聖徳太子の教え」に学ぶ良き機会になることを期待しています。



聖徳太子の教え 「十七条の憲法」 を小学生向けにアレンジしてみました。

＜みんなの十七条の憲法＞ 『和をもって貴しとなす』 … 校訓『 元気よく 仲よく 力いっぱい 』

第一条 みんな仲よくしましょう。けんかをやめませんか。するとすべてうまくいきますよ。

第二条 よく学び、仲よくし、ルールを守ることにつとめましょう。

第三条 親や先生に言われたことは、ちゃんと守りましょう。これが実行する事の第一歩です。

第四条 いっぱい挨拶し、ルールを守りみんなのお手本になるように心がけましょう。

第五条 けんかやいざこざが起こったら、ひいきをせず、みんなで仲よくするようにしましょう。

第六条 良い事をした人はほめて、悪い事をした人は注意しましょう。

第七条 自分の勉強やあたえられた仕事(そうじ場所をきれいに…など)をしっかりやりましょう。

第八条 その日の勉強や仕事はその日のうちに終わらせましょう。「備えあれば憂いなし」。

第九条 なにごとにも「真心」がなければいけません。信頼される仲間をふやしましょう。

第十条 怒ることを少なくしてみませんか。腹が立っても、まずは笑顔で話してみましょう。

第十一条 人の勉強や仕事ぶりを見て、ちゃんと正しく評価(ほめることや注意)をしましょう。

第十二条 自分勝手なことをしてはいけません。人の役に立つことをすすんでやりましょう。

第十三条 仕事をするときは、自分が何をしなければいけないのか、よく考えてやりとげましょう。

第十四条 ほかの人をけなすよりも、みんなで仲よく高め合うことを大切にしましょう。

第十五条 自分の事ばかり考えないで、みんなのことを考えて行動するとさらに良いです。

第十六条 人に頼み事がある場合は、相手のことをよく考えて頼みましょう。

第十七条 大切なことは、一人だけで決めてはいけません。ちゃんとみんなで話し合ひましょう。



聖徳太子の教えを小学生向け&現代風にアレンジしましたが、あらためて、大切な事柄がたくさんあると感じました。やはり聖徳太子は偉大です。現代社会のルールにも、たくさん当てはまることがありますね。

